

平成30年度：特別養護老人ホーム緑の郷事業報告書

1. 利用者処遇の充実

入居者が自分らしく安心して生活ができるように、一人ひとりの尊厳を支え、自律した生活を支援することに努めた。

また、終末期にある入居者に対し、本人とその家族の意向・要望をお聞きしながら、その人らしさを尊重した看取りが行えるよう、医師及び多職種間で連携を密にし、2名の方の看取りを行った。

2. 地域交流

入居者が地域を身近に感じられるように、自治会の主催するお祭りに参加し、地域住民との交流を図った他、瑞穂野地区福祉協力員の方と連携を図ると共に、ご家族も共に参加できる行事の企画・運営を行うことができた。

3. 職員の質の向上

看取りについて施設内勉強会を月1回開催し、入居者一人ひとりの人権と生活を尊重した支援に繋がられた。

また、排泄機能の向上を目指し、月1回勉強会を開催し、排泄のメカニズムを理解し、排泄の要介護状態の軽減に努めた。

4. 安全な生活環境の提供

災害時において、利用者の安全及び施設への被害が拡大しないよう年2回の防災訓練に加え、栄養・調理課と連携を図り、非常食提供訓練や非常用小型発電機の使い方を含む震災訓練を実施した。

また、防災設備の理解と火災時に適切かつ迅速な対応ができるよう、職員全体で防災設備についての説明会及び研修を年2回実施した。

1 2. 医療に関わる事項

- ① 入居者の日々の健康管理について、定期的又は随時バイタル測定や酸素飽和度測定、全身状態の観察を行い、健康状態の把握に努めた。
- ② 施設で2名の入居者の看取り介護を実施。多職種と連携を図り、入居者や家族の希望・要望にできる限りの対応を行った。
- ③ 入居者健康診断を年2回行い、健康状態の把握に努めた。また、治療が必要な場合には嘱託医と連携し、速やかに病院受診ができる様に努めた。
- ④ 毎月、感染症予防対策委員会を開催し、感染症予防の為に勉強会を行ったことで、防止に努めるための知識と感染症発生時の迅速な対応に努めることができた。
- ⑤ 年1回全職員対象に健康診断を行い、職員の健康管理に努めた。また、職員の精神的・身体的な健康を保つため、必要に応じてアドバイスを行った。

1 3. 医療的实施事項

- ① 入居者の健康管理全般
- ② 嘱託医の診療介助、指示受け
- ③ 病院受診者の付き添い介助、医師への状態説明並びに家族への説明
- ④ 嘱託医からの指示等の介護職への伝達
- ⑤ 各種処置、機能訓練
- ⑥ 健康診断、予防接種の計画、介助
- ⑦ 看取り介護勉強会

入居者健康診断	平成30年	8月31日(金)	
	平成31年	3月4日(月)～	20日(水)
職員健康診断	平成30年	9月6日(木)	夜勤者のみ
	平成31年	3月7日(木)	職員全員対象

インフルエンザ予防接種	入居者	28名
	職員	28名

平成 30 年度 事業報告書（ ユニット名：森の里 ）

1. 入居者処遇について

・日々の食事支援の中で、ユニット調理の際は、入居者中心に調理をおこない、調理の過程も見て頂き、食の楽しみを感じて頂けた。

来年度は個々に合わせた食事・水分を提供する事で、よりその人らしい生活を送れるよう努めていきたい。

2. ユニットの環境について

観葉植物を購入しユニット内に飾る事で、緑を感じて頂き、家庭的な空間を作る事ができた。また、入居者間で顔なじみの関係ができていた為、入居者同士の会話の間に入り、良好な関係を作る事ができた。

来年度はユニットにて四季を感じて頂けるような環境作りに努めていきたい。

3. その他

・ご家族様の面会の際は、入居者の日頃の様子をお伝えし、面会に行きやすいユニット環境を作るよう努めた。

・看取りの入居者のご家族様へ毎月手紙を送り、状況をお伝えする事でご家族様が面会に来て下さる回数も増え、より細かい情報も伝える事ができた。

平成 30 年度 事業報告書（ ユニット名：花の里 ）

1. 入居者処遇について

- ・入居者一人ひとりが日々の生活の中で楽しみ、生きがいを持って生活できたかという目標に対して、入居者に合った役割（洗濯物たたみ、植木への水やり）を見つけ、楽しんで頂けた。
- ・2週間に一度の買い物や散歩等、外出の機会が少なかったので、来年度は外出の機会を増やし、入居者がより良い生活を送って頂けるよう支援していきたい。

2. ユニットの環境について

- ・毎週500円程の花を購入する事は難しかった為、来年度は四季に合った花、植物を購入し、季節感を感じて頂けるような環境作りに努めたい。

平成 30 年度 事業報告書（ ユニット名：和泉の里 ）

1. 入居者処遇について

・入居者とご家族と馴染みの関係を築く事ができた。日々の暮らしや必要な物を依頼する際、ご理解して頂き、共にユニットでの生活を支える事ができた。

・ユニット会議にて、24H シートのみに特化し見直す事はできなかったが、その方の暮らしの把握や意向についてはその都度見直し、新たな情報として暮らしの場に反映する事ができた。

・入居者一人ひとりの暮らし、習慣を理解する為に、日々の生活から聞き取りをおこなったが、ケアノートの活用がうまくいかなかった。口頭で職員同士が検討しあう時間は確保できている為、情報の共有は図れた。

2. ユニットの環境について

・一人ひとりの入浴でのこだわりや声掛けの仕方、支援方法や同性介助等、個々の好みを引き出し、その都度入浴表を作成し、臨機応変な入浴を実施できた。

・好みの入浴剤や保湿剤を使用し、ゆったりと心地よい入浴時間を提供できたが、目で見て楽しんだり、浴室と認識できる環境への配慮に欠けていた為、来年度の目標とする。

3. その他

・季節の行事を中心にほぼ計画通りに行事、外出等実施できたが、参加する方に偏りができていた。数回に分け、誰でも参加しやすくなるように工夫が必要と思われる。

・日々の暮らしの中で、入居者の意向に沿って外の散歩や日光浴、買い物へ出かけたりと、ゆったりとした時間を確保し、入居者と共に楽しむ事ができた。

・看取りケアについて、最期までその方らしく過ごす事ができるよう、多方面から情報を集め、寄り添う事ができたが、看取り後のご家族へのケアに欠けていた。日頃から入居者とご家族と信頼関係が築けるよう努めたい。

・起床、就寝、食事時間や食器については、特に入居者の意向を尊重した支援ができた。1日の始まりから一人ひとりに合った支援を行いながらその人らしい生活を支えられた。

平成 30 年度 事業報告書（ ユニット名：みずほの宿 ）

1. 入居者処遇について

- ・細かい情報収集について、ご家族様から情報を集める事ができなかった。今後、積極的にご家族様に聞き取りができればと思う。
- ・利用中での情報収集、共有は行うことができた。
- ・利用者様に対し、状態把握、支援等、適切にできた。

2. ユニットの環境について

- ・アロマについて、女性の利用者様には喜んで頂けた。男性の利用者様にはあまり関心を持って頂けなかった。

3. その他

- ・情報収集、共有が出来るよう、今後も利用者様の意向、ニーズを把握し対応していきたい。
- ・男性も楽しめるような環境整備、レク等を提供していきたい。

利用者（入居・退居）状況

事業所：特別養護老人ホーム緑の郷

定員：29名

期間：平成30年4月1日～平成31年3月31日

前月末：29名

	退所	新規入所	末日人数	備考
4月	0名	0名	29名	
5月	0名	0名	28名	
6月	2名	0名	27名	療養型へ入所の為退居 病院にて死亡・退居
7月	1名	3名	29名	施設内看取りにて死亡・退居
8月	0名	0名	29名	
9月	0名	0名	29名	
10月	1名	1名	29名	療養型へ入所の為退居
11月	1名	1名	29名	病院にて死亡・退居
12月	0名	0名	29名	
1月	1名	0名	28名	施設内看取りにて死亡・退居
2月	0名	1名	29名	
3月	0名	0名	29名	
計	6名	6名	344名	
補足説明				
【要介護度認定一覧】（平成31年3月末現在）				
要介護2	2名	(内訳 男性 2名、女性 1名)		
要介護3	3名	(内訳 男性 1名、女性 2名)		
要介護4	16名	(内訳 男性 4名、女性 12名)		
要介護5	8名	(内訳 男性 1名、女性 7名)		
【平均要介護度 4.0】				
【平均年齢 88.4歳】 最高齢 106歳				

利用者利用状況

事業所：特別養護老人ホーム緑の郷 ショートステイ

定員：8名

期間：平成30年4月1日～平成31年3月31日

前月末：32名

	実利用者	新規利用者	延利用者数	稼働率
4月	32名	1名	191名	79.6%
5月	35名	2名	206名	83.1%
6月	32名	3名	185名	77.1%
7月	33名	4名	196名	79.0%
8月	34名	2名	219名	88.3%
9月	33名	1名	220名	91.7%
10月	31名	2名	192名	77.4%
11月	35名	3名	187名	77.9%
12月	30名	2名	210名	84.7%
1月	32名	0名	201名	81.0%
2月	30名	1名	182名	81.3%
3月	35名	2名	195名	78.6%
計	392名	23名	2384名	平均 81.6%
補足説明				
実利用者数 前年度より30名増				
延利用者数 前年度より166名増				

平成30年度 実習・ボランティア・施設見学関係 実績一覧

	実習・ボランティア・見学者	日時	実施内容	実習・ボランティア 見学者人数	参加者
4月	映画上映会	5日	映写機での映画上映会	1名	9名
	福祉協力員	6日	お花見外出のお手伝い	3名	11名
	福祉協力員	19日	緑のc a f eのお手伝い	2名	18名
	福祉協力員	21日	フラワーアレンジメントクラブの お手伝い	2名	21名
	四季の会	23日	カラオケクラブ開催	1名	11名
	マイ・フィットネス	25日	フィットネスクラブの開催	4名	21名
5月	福祉協力員	23日 24日	外出行事のお手伝い（井頭公園）	4名	12名
	四季の会	28日	カラオケクラブ開催	1名	8名
	福祉協力員	29日	バーベキュー大会お手伝い	5名	60名
	宇都宮短期大学学生	5/21～6/8	介護福祉士養成実習	1名	
6月	映画上映会	7日	映写機での映画上映会	1名	11名
	福祉協力員	18日	フラワーアレンジメントクラブの お手伝い	2名	16名
	福祉協力員	21日	緑のc a f eのお手伝い	1名	22名
7月	福祉協力員	19日	緑のc a f eのお手伝い	1名	19名
	四季の会	23日	カラオケクラブ開催	1名	13名
	福祉協力員	30日	フラワーアレンジメントクラブの お手伝い	2名	19名
	福祉協力員	31日	ピアホールのお手伝い	3名	59名
8月	映画上映会	2日	映写機での映画上映会	1名	14名
	福祉協力員	20日	フラワーアレンジメントクラブの お手伝い	2名	22名
	福祉協力員	21日 22日	流しそうめんお手伝い	5名	26名
	マイ・フィットネス	29日	フィットネスクラブの開催	3名	21名
9月	福祉協力員	18日	フラワーアレンジメントクラブの お手伝い	1名	18名
	福祉協力員	20日	鮎狩り外出同行	1名	6名
	宇都宮短期大学学生	9/10～10/5	介護福祉士養成実習	1名	

	実習・ボランティア・見学者	日時	実施内容	実習・ボランティア 見学者人数	参加者
10月	映画上映会	3日	映写機での映画上映会	1名	13名
	福祉協力員	18日	緑のc a f eのお手伝い	1名	31名
	福祉協力員	29日	フラワーアレンジメントクラブの お手伝い	1名	16名
	マイ・フィットネス	31日	フィットネスクラブの開催	4名	21名
11月	福祉協力員	10日	みずほの緑の郷祭り事前準備（食 材仕込み）、出店手伝い	4名	
	福祉協力員	19日	フラワーアレンジメントクラブの お手伝い	1名	15名
	ハッピーマザー	29日	演芸開催	7名	20名
	宇都宮短期大学学生	11/26～12/7	介護福祉士養成実習	1名	
12月	シニアリンク	5日	お買い物イベントの開催	3名	32名
	映画上映会	6日	映写機での映画上映会	1名	11名
	マイ・フィットネス	12日	フィットネスクラブの開催	4名	16名
	フラダンス	19日	フラダンス、日本舞踊披露	6名	14名
	四季の会	25日	カラオケクラブ開催	1名	7名
1月	福祉協力員	21日	フラワーアレンジメントクラブの お手伝い	1名	13名
	福祉協力員	22日	外出行事のお手伝い（初詣）	1名	4名
	福祉協力員	30日	手打ちそばのお手伝い	3名	28名
2月	映画上映会	7日	映写機での映画上映会	1名	6名
	福祉協力員	19日	フラワーアレンジメントクラブの お手伝い	1名	19名
	四季の会	25日	カラオケクラブ開催	1名	14名
	マイ・フィットネス	27日	フィットネスクラブの開催	4名	20名
3月	福祉劇団 一心会	18日	劇団開催	7名	29名
	四季の会	25日	カラオケクラブ開催	1名	11名
	マイ・フィットネス	27日	フィットネスクラブの開催	4名	16名

地域関係機関協力状況

期 間：平成30年4月1日から平成31年3月31日

事業所：特別養護老人ホーム緑の郷

年月日：平成30年 8月25日

団体名：緑の郷自治会、ALSOK 北関東総合警備保障

内 容：緑の郷自治会様と北関東総合警備保障様が共同で行う、地区防災訓練に参加した。

近年、各地で震災や風水害が続く中で、備えるべき知識や近所の関わり方の大切さを改めて感じる事ができた。

年月日：平成30年11月10日

団体名：緑の郷自治会

内 容：緑の郷自治会が企画・運営する、「みずほの緑の郷祭り」に模擬店として協賛出店。手づくり豚汁を250人前販売したり、地域の活性化イベントへの協力を行った。

年月日：平成30年4月～毎週金曜日

団体名：ひまわり

内 容：元気に明るく過ごす事を目的に「いきいき体操」の他、お互いの交流を深める為に活動している団体に、地域交流室を活動の拠点として貸し出ししている。

年月日：平成31年2月12日、14日

団体名：宇都宮市立瑞穂台小学校第3学年

内 容：「総合的な学習の時間 ～みずほのじまん②～」と題し、小学生が2日に分けて施設を訪問し、仕事の説明及び小学生からのインタビューに答え、自分たちの住む街への誇りと大切にしようとする心や態度を育んでもらった。